平成29年度～　新 高 小 学 校 の 教 育 全 体 計 画（4カ年計画）

H29.4.1 大阪市立新高小学校

日本国憲法
教育基本法
学校教育法

小学校学習指導要領

- 言語力の育成
- 外国語活動の充実
- 伝統や文化に関する教育の充実
- 新しい時代に対応した教育の充実
- 道徳教育の充実
- 健やかな体の育成

大阪市教育行政基本条例
大阪市立学校活性化条例
大阪市教育振興基本計画（H29～4カ年計画）

大阪市教育振興基本計画
“学校運営の指針”

めざすべき目標像
全ての子どもたちが学力を身につけながら健やかに成長し、自立した個人として自己を確立し、他者とともに次代の社会を担うようになることをめざす。そのために、社会が多様化し激しく変化する中で、国際化の進展や未曾有の災害発生等に立ち向かう「生き抜く力」を備え、未来を切り拓く心豊かな子どもたちをはぐくむようにします。

基本となる考え方
- 個人としての尊厳を重んじ、その意見を尊重するとともに、自由と規範意識、権利と義務を重んじ、自己の判断と責任で道を切り拓き、真理と正義を求め、公共の精神を尊び、豊かな人間性と創造性を備え、グローバル化が進む国際社会においても強く「生き抜く力」を備えた子どもたちをはぐくむこと
- 子どもたちが、わが国と郷土の伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた国と、自らが育ったこの大阪を愛し、大阪にふさわしい新しい文化の創造をめざすようになること
- 教育行政においては、上記の教育が行われるよう、学校教育の円滑かつ継続的な実施のための支援、教員の能力・適性等の向上を図るための研修、家庭の教育力の向上の支援、青少年・成人に対する教育活動の振興に関する施策の推進に努めること

学校運営の最重要目標（H29～32）

①子どもが安心して成長できる安全な社会（学校園・家庭・地域）の実現
②心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓くための学力・体力の向上

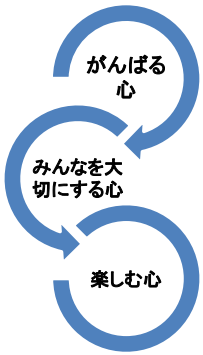
《 学校教育目標 》

生きる力を育む教育活動を推進する

《 校　　訓 》

明るく ・ 正しく ・ たくましく

《本年度の取り組みのキーワード》



≪背 景 に あ る 課 題≫

① いじめ・不登校/防災・減災等安心安全取組み必要
② 基礎学力・体力の向上が必要
③ 特別支援学級在籍児童の多さ（大阪市小で10番目）
④ 自尊感情の低下・「夢」を持たない児童の多さ
⑤ 地域・学校関係者との連携強化
⑥ 学習指導要領改訂に向けた取組み

《重点とする教育内容》

① 安心・安全な学校づくり →「Safety Promotion School」活動推進
② 基礎学力の向上・体力の向上
③ 特別支援教育の強化
④ 「生き抜く力」教育活動推進（ｷｬﾘｱ教育/英語/ICT等）
⑤ 開かれた学校づくり
　・学校協議会活性化　・情報公開　・HPの進化
　・PTA/地域と連携した学校行事　・図書館充実
⑥ 学習指導要領改訂に向けた取組み
　・英語/道徳教科化対応　・現場負担軽減　等

児 童 の 実 態

・学力の基礎基本の部分が十分に身についていない。
・本を読む児童が増えている。
・体力が全体的に減少傾向にある。
・明るく、行動的であいさつのできる児童が増加
・指示されたことはできるが、自主性に乏しい。
・他人を思いやる心が不足している児童がいる。
・自尊感情が高くはない。
・生活習慣が身についていない児童が多い。
・特別支援学級児童数増加。

地域・家庭の実態

・地域・PTAとも、学校のために熱心に活動されている。
・学校協議会が活性化されている。
・高層マンションが建設され、そこに在住する児童が急増している。
・経済面・精神面で支援が必要な保護者もいる。

新高小学校教職員の行動指針

① Challenge！ ～ がんばる心
② Teamwork！
～ みんなを大切にする心
③ Exciting！～ 楽しむ心

教育の今日的な課題

- 外国語活動
- 特別支援教育
- 人権教育
- キャリア教育
- 外国語活動
- チーム学校での組織運営
- 道徳教科化
- ICT活用
- 国際理解教育
- 食育
- 防災・減災教育